

科目	解剖学実習	担当	長谷川 義美	履修学年	1年
時間数	90分×時限×24回(週1回)	履修区分	必修	単位数	1単位

**【授業目標・到達目標】**

解剖学で学修した内容を実際に自分の目で確認し、知識と理解を深める。解剖学実習では骨学・筋学・組織学・神経学を模型や顕微鏡を用いて実習を行う。人体解剖学実習は人体構造の理解のみならず、医の倫理や生命の尊厳を考え、医療人の心構え・姿勢について習得することを目標とする。

**【履修注意】**

人体解剖学実習は名古屋大学医学部で実施するため、服装や態度などに配慮・注意を要する。実習はすべてに出席することが進級要件のため、欠席しないよう自己管理もしっかり行う。

**【評価方法】**

実習ごとに課題を出す。また小テストを課す。実習態度、課題の内容、小テストの成績を総合した評価を行う。

**【試験について】**

小テスト、実習試験の追・再試験を実施することがある。

再試験対象者の条件：小テストで60点未満および実習試験のすべてに合格していない者

**【予習・復習】**

学修時間は1単位45分が文部科学省指針です。1単位科目は90分の講義に対して45分、2単位科目は90分の講義に対して90分の自宅学習(予習、復習)が必要です。実習後の復習を講義資料の確認と共にしっかり行うこと。

**【教科書】**

書籍名：解剖学実習提要 著者：唐沢延幸、他 出版社：一粒書房

書籍名：解剖学カラーアトラス 著者：J.W. Rohen、他 出版社：医学書院

書籍名：標準理学療法学・作業療法学 解剖学 編集：野村 嶺 出版社：医学書院

**【参考書】**

書籍名：プロメテウス解剖学アトラス 監訳：坂井達雄、他 出版社：医学書院

書籍名：グレイ解剖学 訳者：塩田浩平、他 出版社：エルゼビア・ジャパン

書籍名：イラスト解剖学 著者：松村譲児 出版社：中外医学社

**【その他の注意事項】**

**【授業計画・内容】**

回数	項目	内容
1	上肢骨	
2	下肢骨	
3	上肢と下肢の筋	
4	顕微鏡学修	
5	名大で人体解剖見学実習①	
6	名大で人体解剖見学実習②	
7	名大で人体解剖見学実習③	
8	脳模型学修	
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		